

コアシステム：桁行方向は南北とも大きく開放する。そうすることによって建物が構造的に弱くなる。

構造耐力を上げるために、中央部分に土塗り大壁仕上げ（土蔵造り風）の耐力壁（土壁コア）を設ける。

- 土壁コアの役割**
- * 耐力壁として
 - * 調質壁として
 - * 蓄熱壁として
 - * 風分割壁として

夏風（晴天の日昼）

(現地測定)



東・西の妻壁: 土塗り大壁塗り仕上げ、厚み240mm

- * **通風**：夏の昼風は北西から吹くので家の北側も大きく開放する。
- * **通風**：浴室棟と渡廊の引戸が風入れ袖壁のになる。
- * **床下暖房**：第3種換気方式(24間換気)により床下を暖房
 - ダイレクトゲイン
 - 薪ストーブ
- * **給湯**：太陽熱給湯システム
太陽熱パネル+エコキュート
- * **微気候**：南側に自然の森（落葉樹）を造る。
- * **開口**：建具は戸袋に引き込み全開する。
- * **眺望**：どの部屋からも北側の里山の風景がよく見える。
- * **開放**：居間、畳の間、土間は建具を開くと広い集いの場となる。
土間は地域の皆様との談話スペース



夏風（夜、雨天の日昼）

(現地測定)
夏の夜風が家の端から端まで抜け通る。



コンセプト

テーマ-----自然【土壁 土間 風】

- * Iターンの家族が地域の人々と交わりながら、省エネ住宅で里山の生活をする。